



あなたのテーマは何ですか?

参加テーブル 活動概要 (発表順)

以下は活動にあたっての説明です。当日の発表内容は各テーブル現在準備中です

① 11月8日 (火) 20:15~ *同時刻開催

チームIchiban「企業におけるキャリアコンサルタントを定義し、キャリアコンサルティングの導入を段階的にアプローチする方策を検討すること」

【table01】 < 活動概要 >

企業内で働いているキャリアコンサルタントの皆さんと一緒に研究活動を行いたいと思います。資格は取ったけれど、企業でキャリアコンサルタントがどのような活動をすればいいのかわからないという方は多いと思います。

そんな疑問を解決するために当テーブルの活動の目的は、「企業におけるキャリアコンサルタントを定義し、キャリアコンサルティングの導入を段階的にアプローチする方策を検討すること」とします。

具体的には、

- ・ 普段企業内で働く我々がキャリアコンサルティングの知識を企業領域でどのように活かせるのかを模索する
- ・ 企業領域におけるキャリアコンサルタントを定義する
- ・ 企業内におけるキャリアコンサルティングの導入を段階的にアプローチする方策を検討する
- ・ 研究の成果をレポートにまとめ、発表用の資料を作成する
(最終レポートはWordで6ページ位の論文形式とする。発表をするための説明資料をPowerPointで作成する)
- ・ あまりCCが活発でない企業内ですべきことは何なのか? を考える

こうした内容について学習や情報交換、話し合いなどから、あるべき姿を一緒に考えませんか?
活動は月に1回程度、Webや集まって話し合いをする形式を想定しています。

② 11月8日（火）20：15～ ＊同時刻開催

公共機関（ハローワーク、若者・女性・高齢者支援等）は就労支援の最前線 —事例から学ぶキャリアコンサルタントの役割—

【table03】 < 活動概要 >

活動母体のライフ委員会は2018年1月より技能士を中心に発足

セーフティネットの一翼を担う公共機関の就労支援ではひとり親、長期失業者、病気・メンタルヘルス不全 など多様な課題を抱えた求職者を支援しています。私たちは「生きるための支援」をテーマに公共機関の就労支援の事例をもとに専門分野で10回以上の勉強会、事例検討会を重ねてきました。

第11回ライフ委員会ではコメンテーターに、キャリアコン業界の第一人者であられる木村周先生をお迎えし「これからのキャリアコンサルティングに求められるもの」をテーマに事例検討会の開催に至りました。『特別な支援を必要とする相談者に対するきめ細かい支援とネットワークの構築が必要』と改めて学ぶことができました。

今秋は元学習院大学特任教授の木村進先生をお迎えし『キャリアデザイン』の勉強会を開催します。

また、ハローワーク等の公共機関にて最前線で勤務する会員による就労支援や各種給付金制度など実践に基づいた勉強会、事例検討会を行い公共機関で働くキャリアコンサルタントの役割、必要な知識、連携についての情報共有、発信を行っていきます。

③ 11月9日（水）19：00～ ＊同時刻開催

【セルフ・キャリアドック実践キャリアコンサルタントのネットワーク】 大阪万博・共創チャレンジ TEAM EXPO 2025（SDGs 8）登録

【table19】 < 活動概要 >

全国の企業内キャリアコンサルタントが自社内でキャリア支援（セルフ・キャリアドック）活動を実践する際に、個々の実践活動を強化する目的で、同じ思いを持った、立ち位置の近いメンバーのネットワークをACCNに全く新しく構築します。

■テーブルNo.19活動の目指すところ

この活動への参加により、【つながり】【学び】【共創】を目指します。

【つながり】セルフ・キャリアドックの自社導入を目指すキャリアコンサルタントのネットワークに参加できます。

【学び】参加者同士のワークでの情報共有や、実践活動情報とノウハウを学習できる場となります。

【共創】ご自身の自社内でのキャリア支援（セルフ・キャリアドック）活動を更に実践・強化できます。

■大阪万博・共創チャレンジTEAM EXPO2025（SGDs 8）登録

大阪万博開催の2025年に向けて「働きがいに満ち溢れた社会の実現」を目指し、社会に向けても活動します。全国の仲間と共に自社内でのセルフ・キャリアドック導入の輪を広げると共に、大阪万博での発信を通して社会に「働きがい」を増やす活動となります。

④ 11月9日（水）19：00～ ＊同時刻開催

若年者就業定着支援～特に中小企業における～

【table08】 < 活動概要 >

就労してから3年以内の離職が、近年30%を超える状況の中で、若年者（20歳代～30歳前半）の離職はその後、非正規雇用で働くことが多くなる傾向があるといわれております。また、中小企業においては企業側が従業員の定着について対応できていないことが多く、従業員と企業両方への定着支援の方法について、以下の活動をしてきたいと考えています。

1. 現状の把握（離職原因、業界による違い、対象者による違いを調査分析）
2. モデル企業でのヒヤリングと情報分析
3. 定着支援のあるべき姿の策定
4. 定着支援モデルの策定
5. 企業への導入方法を検討
6. 企業での実践に向けての準備

活動の方法はZOOMにて実施します。全国の方とつながりたいと思っています！

⑤ 11月9日（水）20：15～

就労困難者の自立のために（受け入れ企業へのキャリアコンサルタントとしての支援活動）

＜フェステーマ＞ 江戸川区の進める若者応援ワークショップ「若者きずな塾」の取り組み

【table05】 < 活動概要 >

本活動の目標は、コミュニケーションが苦手などの理由で学校卒業後長期間定職についていない人々に対して定職に就けるように支援することを目標としています。いわゆる氷河期に就活時期を迎えた世代にはそのような人が多いとされます。定常的な雇用の経験が少ない場合、仕事をするために必要なスキルを学ぶ機会に恵まれず、年齢の割に仕事遂行能力が低いとみなされ就職しても長く働くことができない、という悪循環になっている場合もあります。この活動においては、企業と協力し、そのような人々が定常的な仕事に就けるように支援することを目指します。

⑥ 11月10日（木）19：00～

精神障害者就労における、キャリアコンサルタントと企業側双方の視点から取り組む
就労先定着支援について

<フェステーマ> 企業における障害者雇用の問題点

【table06】 < 活動概要 >

2018年より精神障害者が法定雇用率算定に加わったことにより、従来以上に精神障害者の雇用が社会的責任となってきたおり、就労先定着が法定雇用率の維持、向上には不可欠と思われる。精神障害者が就職後安心して勤務し続けられるように（定着を目指し）、キャリアコンサルタント側と企業側両方へのアプローチを検討する。実施にあたり、テーブルメンバーのキャリアコンサルタントが主体となり、精神保健福祉士、公認心理師、需給調整機関担当者、人事採用担当等のそれぞれの専門性をフルに活用し、課題に取り組んでいきたい。（東京支部による支部テーブル）

⑦ 11月10日（木） 20：15～

「キャリアコンサルタント」「キャリアコンサルティング」概念の広報・発信について

<フェステーマ> 「CCのセルフブランディングを考える－PR・広報の視点から－」

【table04】 < 活動概要 >

統一的情報発信・戦略的広報活動による「キャリアコンサルタント」「キャリアコンサルティング」のブランディング、認知向上を目指すテーブルです。

働き方改革、副業解禁の流れなどに見られるように、新しいキャリアのあり方を考えることは時代の要請と言えます。国家資格キャリアコンサルタントの数は4万人を超え、キャリアコンサルティングの潜在的ニーズも高まっている一方、いまだに「キャリアコン」への世間の人々からの認知は芳しくありません。

この好ましくない現状の最大の原因は【キャリアコンサルタント側からの統一的情報発信の不足】であると、私たちは考えています。

「職業紹介」や「臨床心理士等によるカウンセリング」などの隣接領域がある中で、「キャリアコンサルティング」「キャリアコンサルタント」という独自の分野・職業を根付かせるためには、統一されたビジョンに基づく情報発信が不可欠です。ACCNという職能団体の強みを生かして、戦略的広報活動により「キャリアコンとは何か」を世間へ伝えていくやり方をメンバーで練り上げていくのが本テーブルの狙いです。

「キャリアコンサルタント」「キャリアコンサルティング」という概念について、PR広報の観点から「世間にキャリアコンをどう認知させるか、どう根付かせるか」をテーマに議論を深め、具体的施策を導いていきたいと考えています。

⑧ 11月11日（金） 19：00～

CA Labo 【 航空業界と海外で働くキャリアサポート交流会 】

【table21】 < 活動概要 >

【設立背景】

コロナ禍で大きな打撃を受けた航空業界の先には多くの可能性があります。

私たち「CA Labo」は職業・Careerとしての「C」、エアラインズとしての「A」という、航空業界に特化したキャリアサポートができる方々が集う職能グループを目指し、交流・サポートしていくテーブルです。

現在もフライトで働いている方、地上職で働かれている方、客室乗務員になりたい方々等、航空業界全般で働きたい方や業界から転職する方、起業される方などを支援していきます。

このLaboでは現役/元CA,元CA,現役/元航空会社職員、海外歴が長く外国語にたけているキャリアコンサルタント集団です。それぞれが組織の中で、または個人事業主として、場所は違えど自分たちの今までの経験と知見を活かしてキャリア支援を行っており、このLaboではそれぞれの活動などを共有し、「航空業界の今」について情報をアップデートをしています。

航空業界で培ってきたキャリアの可能性、潜在能力を、単なる「専門職」という枠に留まらせることのないよう、CA Laboでの交流を通じて、研究・支援を進めていきます。

⑨ 11月11日（金） 20：15～

【まちのキャリアコンさん】 活動推進Project

【table27】 < 活動概要 >

【キャリアコンとして活動したい！！】

セミナーや相談会など実際に活動したいけどひとりでは不安な方、一緒にやりませんか？

個人活動相互協力隊を北関東から始動します。

『キャリアコンって何？』なんてもう言わせない

そもそもキャリアコン資格保有者には

- 豊富な人生経験
- 専門的な職業経験
- 新しい資格に対するチャレンジャー精神
- 人のために何かしたいという気持ちがある方ばかりです。

夢は

まちのキャリアコンさん=まちキャラ

活動を全国に拡げてフェスを開催すること

人生100年時代…CCとCL相互の生涯QOL向上に、繋げていきましょう！

⑩ 11月12日（土） 19：00～

キャリアコンサルタントに必要な能力、知識、スキル等とは ～カウンセリング現場の声から～

【table16】 < 活動概要 >

当テーブルは活動領域（企業、教育、需給調整等）、CC資格・経験年数、CCとしての活動有・無等を問いません。国家資格CC以上の資格を持っていらっしゃる方であれば誰でも参加できます。目的に社会への提言と記載している為、躊躇される方もいらっしゃいますが、難しいことはありません。国家資格CCの資格取得後どのように勉強したらよいかわからないという方でも、1級技能士等ベテランCCが指導します。また、当テーブルは「まりこクラブ（元法政大学大学院教授宮城まり子先生の勉強会）」とコラボしています。希望があれば、まりこクラブの企画に参加することもできます。

目 的

- 1 キャリアコンサルタント（以下「CC」という）としての資質の向上
- 2 現場からの問題提起による社会への提言（貢献）

活動概要

- ・ 1か月に1回ミーティング（1.5時間程度）をオンライン（ZOOM）で開催しています。
- ・ 持ち寄った事例等をケースカンファレンス（事例検討）、意見をフリートークすることで原因・問題を明確化→分析・検討→必要であれば新しい支援の仕組み等を社会に提言します。

労働政策研究・研修機構の統計等によれば①CCの仕事は正社員が減少し、非正規社員が増加傾向にある②CCの活動領域は企業が一番多く、次いで需給調整、教育である。③企業領域で働いているCCの半数は資格が活かさない業務に就いており、そのことに不満を感じているという問題の解決策や今後の展望等について提言書を作成しました。“テーブルフェス2022”で説明します。

⑪ 11月12日（土） 20：15～

CCいろはラボ キャリコンの初めの一歩 ～現場で活かせる能力開発～

【table26】 < 活動概要 >

キャリアコンサルタント資格は取得したものの、活躍する場が少ないことから、「今後どのようにスキルアップしていいかわからない」「具体的な支援の方法がわからない」「いつかはこの資格を活かしたい」などと思っているキャリアコンサルタントのみなさまと共に、コレクティブインパクト（協働的思考）の手法を用いて、キャリアコンサルタントの現場力強化を目的に誰もが活用できる技法（資料）作成を目指します。第11次職業能力開発基本計画では「キャリアコンサルティングの推進」「キャリアコンサルタントの専門性の向上」が挙げられています。キャリアコンサルタントが現場で活かせるサービスを提供できるよう研究を重ねていきます。

毎月1回90分のミーティングをオンライン（zoom）開催しています。
ひとり一人が興味のある需給調整・教育機関・企業の各領域に別れテーマをもって研究を重ねています。

需給調整領域：キャリアコンサルティングにおける様々な場面でVPIの有効活用を提案すると共に誰もが使えるツールとしての研究を行っています。

教育領域：若年者に「働く目的」を考えてもらうために自己理解をどう促すかをテーマにキャリアコンサルティングの中で誰もが使えるノウハウをまとめる研究を行っています

企業領域：企業内におけるキャリアコンサルタント活用の有効性を浸透させるために現場で使える企業内キャリアコンサルティング制度導入のツールをまとめる研究を行っています。

【ゴール】3領域でまとめたツールやノウハウを共有し使いこなすことができること。それによりキャリアコンサルタントとして幅広く活躍できる場を広げていくことを目指しています。

みんなの「生きる」を キャリアでつなぐ。ACCN

ACCNには
いろいろな活動のキッカケがあります。
一緒に活動現場を創っていきましょう

